

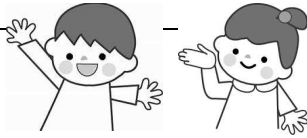
のびのび



平成30年度校長室だより 第4号 平成30年9月6日

湯田小学校の大切な言葉： あしたも会おうね 温かい学校 ～ 学び合い ～

30年度チャレンジ目標：湯田小ABC



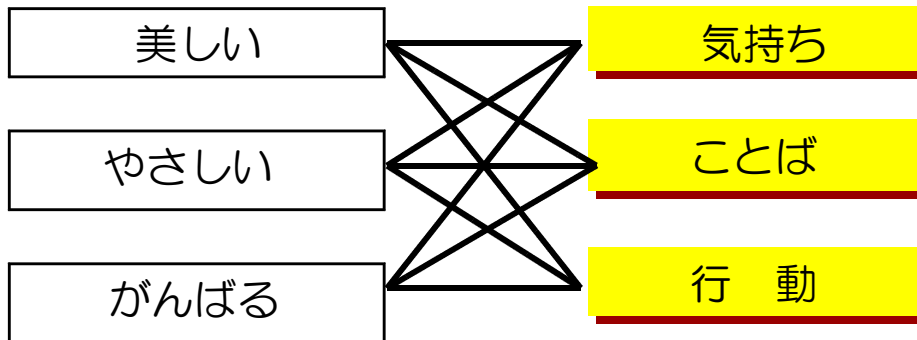
2学期の姿

校長 伊藤 豊

2学期の始業式を行いました。朝早くから体育館の窓を開け、日光が差し込みそうな窓は暗幕で覆い、大型扇風機2台を稼働させて、少しでも暑さを和らげようと試みました。

今年の夏は、とにかく暑さが際立っていました。「猛暑」「酷暑」といったことばがぴったりの日中の気温が続きましたので、9月3日の朝は特に気をつけて始業式を行いました。

このたびは、私の方から次の言葉を示し、2学期の目標を立てるためのヒントにしてほしいと伝えました。特に、学級や学年といった集団で何かに取り組む機会が多い2学期だからこそ、一人一人の気持ちをそろえ、ことばを掛け合いながら、力強さと優しさに満ちた行動に移してほしいと願っているところです。



美しい気持ち、美しいことば、美しい行動
 やさしい気持ち、やさしいことば、やさしい行動
 がんばる気持ち、がんばることば、がんばる行動

組み合わせることで、自分たちが「今」意識したいことや「今後」めざしたいことを見つけます。そして、具体的な「気持ち・ことば・行動」を考えることが実現への近道だろうと考えています。

例えば、2学期は「やさしい行動」ができるようになりたいと願います。では、「やさしい行動」とは、どんな時に現れる行動だろうかと思ひ浮かべます。この時に、学級などの複数人で思い浮かべることが大切です。そうすることで、様々な場面が浮かびます。「困っている人に声をかける」「重そうな荷物を持っている下級生を手伝う」「教室でひとりぼっちの友達に声をかける」等々の具体的な場面を思い浮かべることでしょう。これが、子供たちの実践を生み出していくはずですよ。

始業式に見られた子供たちの落ち着いた態度を見ていますと、本校の子供たちはがんばっていかこうとする気持ちがとても強いと感じます。長い2学期、様々な学校行事や学習場面を通して、成長する姿をしっかりとご覧いただきたいと思ひます。



こんなところに…「やさしい言葉」



ご存じのとおり、本校は「青少年赤十字（JRC）」活動を長年続けており、山口県の中心校です。その活動を直接牽引しているのが、本校児童です。去る8月8日～10日に、十種ヶ峰青少年自然の家（山口市阿東）にて「リーダーシップトレーニングセンター（通称トレセン）」が開催され、参加してきました。県内で同じく活動する子供たちが参集し、熟練の指導者に導かれながら、自主性や責任感を学びました。このトレセンでは、学校とは少し異なった指導方法が用いられます。通常なら指導者が口頭やマニュアル等で伝える活動に関する指示や諸注意が一切行われません。これらは、子供たちが常に見ることができる掲示板に「掲示」されて知らされます。トレセンに参加中は、自ら掲示板を確認し、常に最新の情報を手に入れながら動く必要があります。誰かが指示してくれるだろうと受け身でいますと、たちまち困ったこととなります。

もちろん、指示する側も言葉を選ぶ必要があります。あいまいな表現では大切な指示が伝わりません。「話し合いは、さっきの場所で行います。」ではなく、「10時からの話し合いは、2階の会議室で行います。筆記用具を用意しておくこと。」といった具体的な内容が求められます。最初のうちは、活動に関する連絡事項が多く張り出されていましたが、そこに少しずつ「励まし」や「ねぎらい」の言葉が添えられるようになりました。人と人は、接する時間が増えてくるとお互いの姿がよく見え始め、同じ目的に向かって頑張っている仲間に対して自然に「励まし」や「ねぎらい」の気持ちが生まれてくるのがよくわかりました。「やさしい言葉」をたくさん生み出すコツは、できるだけ一緒に努力する体験（授業も含む）を仕組むことにありそうです。

2学期は、同学年や全校で一緒にがんばる行事がたくさん計画されています。また、湯田地域においてもふれあい安心安全フェスタや湯田ふるさとまつりといった、多くの方々とふれあう行事が計画されています。こうした機会を通して、子供たちが「やさしい言葉」をたくさん口にすることを楽しみにしたいと思います。

湯田小 ここがいいね



山口ゆめ花博

山口きらら博記念公園
2018年9月14日～11月4日

暑い日が続いた夏休み。校庭の木々や花壇の花、畑の野菜への灌水に苦労しました。特に、お盆時期の1週間の灌水に困り、地域のみなさまにご相談させていただいたところ、その間の灌水をお引き受けいただきました。おかげさまで、花々や野菜も暑い夏を無事に乗り越えることができました。地域の学校、湯田小学校を大切に思ってくださっているそのお気持ちが本当にありがたく、この場をお借りして教職員一同、心より感謝申し上げます。

その後の登校日で、子供たちと花壇や畑の草取りを行いました。おかげで、伸びていた雑草もすっきりと無くなりました。また、教職員で、山口ゆめ花博に向けたサルビアの苗を約2000株ほど植え換えました。やがて会場を美しく飾れるように、大切に育てていきたいと思えます。

地域のみなさまのご厚意により命つながれた花や野菜を教材に、命を愛し育もうとする子供たちの気持ちをゆっくり育てていきます。



始業式終了後、生徒指導の大上先生と一緒に夏休みの生活を「指になぞらえて」振り返りました。

親指：お家の人（親）の言われることは聞けたかな？

人差し指：人に迷惑をかけずに過ごせたかな？

中指：友達となかよくできたかな？

薬指：薬が必要なく、元気に過ごせたかな？

小指：交通安全に気をつけたかな？

2学期も5つの約束を守り続けましょうね。